



▶高知県室戸市

学校存続にむけた 地域一体の移住促進の取組

室戸市の中山間地域に位置する中川内小中学校の校区では、近年人口減少が進み、学校の閉鎖が危ぶまれています。子ども達が地域の行事に積極的に参加するなど、子ども達にとっても、地域にとっても大切な学校を存続させるためにも、子育て世帯の移住を進める必要があります。

まずは、自然が豊かで、地域が一体となって子育てできる環境を求めて移住を検討している方々に、地域での生活を体験し、地域の良さを知ってもらいたい、と考え、使用していない教職員住宅を移住体験住宅に改修す

るための費用をふるさと納税で募りました。

事業内容については、地域おこし協力隊のSNSを通じてPRしたほか、寄附者に対しては、児童手作りの竹細工やお礼の手紙を届け、地域との関係が継続できるよう努めています。



中川内小学校前での児童・生徒



移住体験住宅改修の様子

注力した点や工夫した点

学校や地域の良さを知ってもらうため、校区内を流れる清流羽根川とそこで遊ぶ笑顔の子ども達や、美しい里山の風景を映した動画を作成し、ウェブサイトで公開しています。

Check

取組の効果

ふるさと納税で得られた資金により、教職員住宅の改修を行うことができ、竹細工作りでは、親子や教職員と共同作業で作り、学校全体で取組を盛り上げることで、児童の「郷土愛」を

育むことにもつながりました。また、児童による手書きのお礼の手紙も、寄附者の方々から更にお礼の返事が送られるほどの反響でした。

これらの取組に関し、地元新聞やテレビでも取



寄附者に届ける竹細工作り



山村留学・移住体験ツアーの様子

り上げられ、中川内地区の知名度向上に繋がりました。これまでに取り組んできた山村留学と移住体験ツアーを組み合わせた「短期親子山村留学」と連携し、積極的に移住者の受入を進めていきます。

寄附者の声



・お腹の子にも体験させたいので、このような素晴らしい自然環境は残してほしいと思いました。

住民の声



・地域がにぎやかになりました。
・取組を通して中川内地区の知名度も上がり、外とのつながりも増えたので、地域活性化のために頑張る活力になりました。